

◆ 第3回 公開メンバーズトーク 2013年7月8日(月)19:00~20:00

会場：ギャラリーアシハラ

講師：伊藤 學（學建築研究所 所長）

テーマ：なぜ欠陥住宅が蔓延したのか？

■ 第3回公開メンバーズトーク:伊藤 學「なぜ欠陥住宅が蔓延したのか？」を開催しました。

今年度から公開にした JIA 千代田地域会会員によるメンバーズトーク第3回。

講師は伊藤 學さん。欠陥住宅問題に40年以上関わり、JIAの建築相談委員も務められました。現在「欠陥住宅被害全国連絡協議会」の代表幹事。



■ 棟梁による請負制度のもとでは、安普請はあっても欠陥住宅などはなく、昭和34年にプレハブ住宅が世に出て、おさまりに疎い職人の仕事を管理できないために問題が多発、昭和40年頃から消費者や業界団体の依頼で500件以上の欠陥住宅を見てまわった、とのこと。請負契約では造り方を拘束するが、売買契約の建売住宅では、外見ではプロセスが見えないのが問題だった、と振り返ります。業界の努力と請負契約の浸透で欠陥住宅は減少したが、規制をかいくぐったりリニューアル工事や複雑化した裁判事件が増えている今日、施工者から独立した監理者の存在が重要で、法律家団体に信用されている建築家協会としては、公益社団法人としての社会的働きかけができる、と語りました。

会員10名のほかに、3名の聴講者が来ていただきました。

